

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	令和6(2024)年度第2回みよし市保健対策推進協議会		
開催日時	令和6(2024)年10月30日(水) 午後1時30分から午後2時30分まで		
開催場所	みよし市役所2階 201会議室		
出席者	(会長)桜井充、(副会長)田代和久、(委員)島典弘、清水美代子、石川邦子、藤田一良、雪江恵子、青木正也、山本由美子 (事務局) 山田福祉部長、木戸福祉部次長兼福祉課長、藤森保険健康課長、小野田主幹、中川保健師長、野々山保健師長、押村主事		
問合せ先	保険健康課 担当者名 野々山 電話番号0561-76-5880 ファックス番号0561-34-3388 メールアドレスhoken@city.aichi-miyoshi.lg.jp		
下欄に掲載するもの	・議事録全文 ・議事録要約	要約した理由	
	1 あいさつ 【事務局 保険健康課長藤森】 (資料の確認) 【事務局 山田福祉部長】あいさつ 【桜井会長】あいさつ 【事務局 保険健康課長藤森】 それでは議事に入らせていただきます。議事の進行につきましては桜井会長にお願いします。 【桜井会長】 (本日の出席委員は9名、会議は成立) 2 議題 (1) 健康みよし21(第3次計画)について 【桜井会長】 それでは議題に従いまして、議事を進めて参ります。議題(1)健康みよし21(第3次計画)について、事務局より説明をお願いします。 【事務局野々山】 (資料1 令和6年度第1回保健対策推進協議会における主な意見と対応、資料2 健康みよし21(第3次計画)案について説明) 【桜井会長】		

ただいまの事務局の説明について、ご意見、ご質問がございましたらお願いします。

【藤田委員】

質問ではないが、「プレコンセプションケア」について、用語説明があった方がよいのではないかな。

【事務局 保険健康課長藤森】

記載方法について検討します。

【桜井会長】

資料1の2について、コロナ禍で運動量が減ったとのことだが、横に記載されている県の現状値はいつのデータなのか。

【事務局 野々山】

県も令和4年度のデータとなります。

【桜井会長】

いつのデータかを記載する必要があると思います。先ほどの説明だと、みよし市は今年度アンケートを実施し、そのデータを現状値として記載するというので、コロナ禍が終わって有利な感じになるのではないかと思います。

【事務局 保険健康課藤森】

令和6年度のアンケート結果だと、若干好転した数字にはなるかもしれませんが、毎年進捗を管理していく上では、内容は揃えた方がよいのではということになりました。

【桜井会長】

わかりました。

【山本委員】

愛知県の現状値は令和4年度、みよし市の現状値は令和6年度のものになるかと思います。他のデータもいつのデータかわかるように明記をお願いします。

【事務局 保険健康課藤森】

コメントを残す、年度を表記する等、表記方法について、検討いたします。

【雪江委員】

学校の部活動の時間が減ってきていると聞いています。それ以外で運動となると、地域のクラブ活動に参加するしかなくなり、親御さんが働いている方は送迎できないということも考えられ、そういったことが問題ではないでしょうか。

【事務局野々山】

この問題については作業部会の中で学校教育課も認識しています。

【青木委員】

この協議会について質問です。今回議題になっている「健康みよし21（第3次計画）を策定するための協議会なのか、それとも踏み込んで新たにこういう事業をしてくださないと、

数字を挙げるための計画指導を行う場なのかが認識できていない。今の場合だと、この問題はスポーツ課に任せており、スポーツ課に「ここをこのようにしてください」と提案してそれがいいのかを話し合う場なのか、どういう意味合いをもっていますでしょうか。

【事務局 野々山】

この「健康みよし21（第3次計画）」の最終目標は健康寿命の延伸になります。目標を達成するには、多岐に渡る健康づくりが必要となりますので、保険健康課だけで解決できるものではありません。今回冊子として取りまとめて、先生方にご意見を伺いながら、作業部会の関係各課でみよし市ではこういった現状があるということを伝えながら、一つでも取り組みを実施していただきたいと考えています。

【青木委員】

今回、学校教育課では体育の授業の中で楽しくスポーツをすることや体を動かすことは楽しいと思ってもらえるような取り組みを入れていくとはいっても、実際には先生たちの働き方改革で働けなくなると、事業者にお任せするしかなくなってくると思います。事業者は市内にどれくらいあるのかというところまであぶりだして計画を策定するのか、そこまで踏み込む必要がないのかということがわかりません。

【事務局 保険健康課藤森】

運動を提供できる場所を整えるという取り組みがあればよいのではないかなというような大きな目標があれば、12年後の目標に向けていいのではないかなという御提案をいただき、個別に各問題を横断的に各課で経年的にみていきますが、そこまで細かくは考えていません。

【清水委員】

資料2の9ページ評価のまとめの表ですが、区分がA B C Dとしか記載がないので、直前の文章で「目標達成」を「A：目標達成」と表記するか、欄外に目標達成などの表記を入れた方がわかりやすいと思いますのでご検討をお願いします。

【事務局 野々山】

表記の方法について検討します。

【藤田委員】

29ページですが、がん検診受診率が低いため、受診率を向上させる取り組みとして、節目年齢の受診料を無料にすることはできないでしょうか。受診料がかかるとそれを理由に受診しないことも考えられますので、検討していただけるとありがたいです。

【事務局 保険健康課長藤森】

企業で受診するなどもありますので、不公平のないようにしたいと考えます。

【石川委員】

県とみよし市を比較すると、みよし市の乳がん検診・子宮頸がん検診は受診率が低いですね。男性の方にはわかりな
いと思いますが、ぜひ女性の医師をつれてきてほしい。もっ
と受けようかなと思える環境を作ってほしい。

【事務局 野々山】

みよし市内で乳がん検診のマンモグラフィ検査ができるの
は市民病院のみになります。マンモグラフィを撮る技師さん
は女性です。子宮頸がん検診は 3 つの医療機関で実施してい
ますが、どの医療機関の医師も男性です。みよし市では、現
在乳がん検診・子宮頸がん検診を同時に受診できる医療機関
がありませんので、両方が一度に受診できるバス検診を年 8
回行っている。その際に女性の医師を希望はしていますが、
毎回女性というわけにはいかないのが現状です。

【青木委員】

がん検診の受診率が 10%を下回っているのには何か理由が
ありますか。

【事務局 野々山】

受診率の算出の分母は人口となっています。企業等で受診
している方も見えると思いますので、そういった方を分母か
ら除くことができればよいのですが、その数字が把握できな
いことが考えられます。

【田代副会長】

これはがん検診に限ったことではありません。歯科で言え
ば妊産婦歯科健診もそうですし、受診率向上についてはずっ
と言われ続けています。

【山本委員】

37 ページ以降も用語解説を追加した方がいいと思います。
また、12 か年計画という長い計画になりますので、進捗管理
についての記載を追加してはどうか。

【事務局 保険健康課長藤森】

進捗管理は、毎年数字を公開していませんが実施しており
ます。中間年にはアンケートを実施して中間評価報告書を作
成する計画になっています。

【島委員】

私事ですが、人生 100 年時代をテーマにした研究を行って
います。イタリアは男性の 100 歳以上の率が高い国で、日本
では 100 歳以上が 9 対 1 で女性が高くなっていますが、イタ
リアは 1 対 1 となっています。

何が違うかといえば、ご高齢の方が老若男女を問わずよく喋
ります。高齢者施設で喋るのではなく、若い人との接点があ
るということが特に男性では大事なのではないかと思います。
カフェに集まって若い人と高齢男性がたくさんコミュニ

	ケーションをとっている。みよし市も多世代交流をおこなってみてはどうか。 【事務局 野々山】 健康長寿のための取組として、多世代交流は大変重要と考えます。社会とのつながりといった取り組みを検討します。 【事務局 保険健康課藤森】 ありがとうございました。本日頂きました内容を反映させたものを公表し、パブリックコメントで市民の皆さまからご意見をいただきたいと思います。パブリックコメントで頂いた意見を反映したもので、2 月頃に書面会議を予定しています。お手数をおかけいたしますが、もう一度最終案を書面でご確認いただきまして、ご意見を頂けたらと思います。 【桜井会長】 以上で令和 6 年度第 2 回みよし市保健対策推進協議会を終了します。ありがとうございました。 【事務局 保険健康課長藤森】 本日協議頂いた内容について、ご意見等がございましたら、1 週間を目途に保険健康課までご連絡をお願いします。次回は、先ほど申し上げました通り 2 月頃に書面での開催を予定しております。以上で令和 6 年度第 2 回みよし市保健対策推進協議会を終了します。
--	--